



阿蘇医療センター

☎ 34-0311

受付時間 8:30 ~ 11:30

(一部診療科を除く)

※ 診療は前日までの予約制です。

(緊急時と小児科を除く)

地域医療!

阿蘇医療センター通信

Aso Medical Center

#94

脳活カフェを開催します

認

知症は年齢とともに罹患するリスクが高まりますが、適切な脳トレを習慣化し、生活習慣を見直すことで、認知症リスクを半減できるとされています。

当院では、認知症予防の脳トレーニングや社交活動の場として、令和5年5月から「脳活カフェ」を始めました。認知症看護認定看護師・薬剤師・管理栄養士・作業療法士などによる認知症予防に関するミニ講義や認知症予防体操（コグニサイズ）など認知症予防に効果的なプログラムを提供しています。

脳活カフェを通じて、認知症予防に対する意識を高め、地域全体で認知症対策に取り組める社会になることを目標に今後も取り組みを行います。

今後の予定

▷ 令和5年11月10日(金) 午前10時～

テーマ **認知症予防にいい食事について**

▷ 令和6年1月26日(金) 午前10時～

テーマ **認知症とお薬について**

ところ 阿蘇医療センター

参加費 無料

予約 不要

※ どなたでも参加できます。



第6回阿蘇医療センター地域連携の会を開催しました

10月18日、市内のホテルで第6回阿蘇医療センター地域連携の会を開催し、阿蘇圏域の関係機関が参加しました。

今回は、「認知症」をテーマとし、当院事業管理者兼院長の甲斐豊医師が「認知症って治るの?」、

当院認知症看護認定看護師の佐藤明日香看護師が「最近の認知症情報いろいろ」という演題で、認知症への取り組みなどについて講演を行いました。

地域の医療連携、福祉の連携向上のため、今後も継続的な開催を予定しています。



阿蘇の環境保全を担う仲間を募集。
持続可能な未来を作りませんか?

ISHIZAKA GROUP®

年間休日 **120**

月給 **25** 万円

賞与 **2** 回/年

※ 期間限定で若干名募集中です。

勤務地：阿蘇未来館リサイクルプラザ
〒869-2236

熊本県阿蘇市跡ヶ瀬 177

TEL：096-389-5517



広告

「乗り越える男女の壁」

阿蘇中央高等学校阿蘇校舎 1年
志賀 日向子

男女差別は簡単には変わらない。私は高校に入り、これを実感しました。中学生の時、私の学校では男女別名簿がなく、制服も女子のストラップ着用が認められませんでした。自分の身の回りでは、男女によって区別されることは少なくなりました。男女差別が解消されていることを実感し、すごいと思っていました。

私は高校で陸上部に入りました。種目は棒高跳です。私が男女差別を実感したのは、この棒高跳についてです。陸上競技は多くの種目があります。県の大会から上位の選手が地区大会へと進み、それからまた上位入賞の選手が全国大会へと進みます。地区大会、全国大会に進める人は各競技の男女上位六名と決まっています。

しかし、女子棒高跳、女子三段跳、女子競歩については上位四名までしか出場することができません。これを知った時に、『なぜ』という疑問が大きかったです。特に理由が示されていなかったため、まわりの陸上関係者やコーチ、先生に聞いてみました。理由を知った上で受け入れるべきだと思います。

たが、返ってきた返事は「わからない」「や」ずっとそうだから」というあいまいなものでした。これらの三つの競技は今まで男子のみの競技だったそうです。最近女子の種目になったらしく歴史が浅いということがわかりました。「競技人口が少ないからだ」という意見もありました。しかしそれは男子も同じであるし、競技人口も年々増えています。

ならばなぜ女子だけ四棒なのか。それは誰もわかりませんでした。コーチは何度か大会運営の方に六棒にするべきだと話をしたそうです。しかし変わらない今の状況はおかしいと思います。正確な納得いく理由がなく、男女によって違いがあることは、解決すべき問題だと思っています。新しい種目はメートル走などと比べても人は少ないけれど、一人一人の頑張りはないでしようか。また男女で出場枠に差を設けるのであればそれなりの理由をしっかりと説明すべきだと思います。

私はこれからも棒高跳を続けて

いきます。その中で確実に実績を残していくことは棒高跳を広めることにつながると 생각합니다。まずは自分の学校から阿蘇、そして全国に知名度を広げていき、多くの人に棒高跳のことを知ってもらいたいです。そうすることでこの規定のおかしさにたくさんの方が気づき、改善されていくと思います。そして身近な男女による差がなくなっしてほしいです。

先生からのコメント

男女差別について課題発見するためには、多角的な視点と人権についての自覚が必要になります。疑問に思ったときそのままにせず、考えを深めたり周囲の人に相談したりする日向子さんの姿勢に感服しました。他競技でもこうした男女差別が残っているかもしれない。視野を広くとって、さまざまな人権課題に向き合ってください。

第5回地域セミナー オンライン(ZOOM)

「アルコール依存症を理解する・支える」

令和5年11月25日(土)10:00~12:00(入室9:45)

- 演題:『飲酒とアルコール依存症の関連について』(仮)
- 講師:山口達也様 (株)山口達也代表取締役
- 意見交換、質疑応答

● 参加費は無料。どなたでも参加できます。



主催:社会福祉法人致知会
養護老人ホーム あそ上寿園

問合せ先:〒869-2226 阿蘇市乙姫1600番地1
Tel 0967-32-5501

ID: 823 6091 4795
パスコード: 20231125

右のQRコード
からも入れます。



令和6年4月採用

市職員募集

【一次試験】

募集期間 11月24日(金)まで

試験日 12月10日(日)

試験会場 阿蘇市役所

問い合わせ先 総務課人事係
☎ 22-3111



●試験区分・受験資格など

区分	職種 採用予定数	職務の概要など	受験資格
高卒程度	一般事務	市長部局、議会、各種行政委員会などの事務局で行政事務に従事します。	S63.4.2～H18.4.1までに生まれた人
	5人程度		
資格免許職	保育士	保育園に勤務し、保育業務に従事します。	S63.4.2以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人またはR6.3末日までに取得する見込みの人
	3人程度		
	栄養士	市長部局に勤務し、栄養指導などの業務に従事します。	S63.4.2以降に生まれた人で、管理栄養士の資格を有する人またはR6.3末日までに取得する見込みの人
	若干名		
調理師（任期付採用）	任期は最長5年以内。 学校給食センターまたは保育園に勤務し、調理業務に従事します。	S58.4.2以降に生まれた人で、調理師の資格を有する人	
若干名			

内科 循環器科 腎臓内科 人工透析 在宅療養支援診療所 心臓リハビリテーション

当院は、生活習慣病はもちろん、心不全・狭心症・心筋梗塞・心臓弁膜症・不整脈などの心臓病や血管の病気など幅広く診療しております。また全身循環を考慮した身体に優しい人工透析も行っております。

なんでも相談できるかかりつけ医として、
お一人お一人に適した医療をご提供します。
何か気になる症状があるときにはいつでも
ご相談ください。



医療法人 坂梨ハート会

さかなしハートクリニック

阿蘇市小里249番地2

☎0967-24-6262

✉sakanashiheart@icloud.com



広告